

栗原信 いばら 洋畫家。明治二十七年二月二十四日茨城縣東茨城郡石
崎村生れ。昭和四十一年七月四日没（八五—一九六）。本名信賢。大正
元年茨城師範學校卒。翌年大洗海岸洋畫講習會會を催し、木村莊八を識
る。五年「科展初入選。十二年小笠原を志し、井沢鱒一、和田博等と
月評會を開き、同人雜誌『世紀』を創刊。昭和二年フランスへ渡り、
パリのアカデミー・グランシヨミエに籍を置く。その後歐洲十ニカ國
に美術巡禮をこして六年歸朝。爾後新美術家協會、「科會、陸軍美術協
會會員。十六年軍徵用畫家として終戦まで南方、滿洲等に從軍、毎年
「百號以上の記録畫を描く。二十二年「紀念會創設委員、二十五年新潟
大學洋畫科教授となる。



著書に『六人の報道小隊』（昭和十七年十一月）『十五陸軍美術協會
出版部』、『栗原信画集』（内題「栗原信近作画集」昭和二十一年四

月）『二十五年紀念會』等。

栗原信集